

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた施策の成果目標の点検評価表

基本目標 III	質が高く魅力ある教育環境の充実
-----------------	-----------------

施策 4	学校施設の充実
-------------	---------

目標項目	L-10 児童・生徒の情報端末の整備率
-------------	---------------------

実績値 (令和元年度)	令和5年度末数値	目標値 (令和7年度)
小学校 8.9% 中学校 18.9%	小学校 100% 中学校 100%	小学校 100% 中学校 100%

令和5年度までの取り組み

GIGAスクール構想における国の補助事業を活用し、令和2年度末までに児童・生徒の情報端末整備を100%完了した。

目標値に対する達成状況

令和2年度末に達成。

今後の取り組み予定

教職員の技能スキルを向上させるため、外部講師による授業支援ソフトの校内研修（各校年間2回）や、教育委員会主催の1人1台端末活用のための研修会等を実施する。

また、児童・生徒が、授業や家庭に持ち帰って学習する際に、教科書で調べたり、先生や友達に聞いたりするのと同じように、学習ツールの選択肢の一つとして1人1台端末の活用を推進する。

カメラ機能を使った体育の授業における自身の動きの振り返りや、理科の実験を動画撮影し、必要に応じて見返す学びの調整、自身の進度に合わせたデジタルドリルの活用などを通して、個別最適化された学びを保証する。

さらに、クラウドを効果的に活用し、児童・生徒の成果物を記録したり、児童生徒同士の1人1台端末を使った交流や協働学習等を通して、情報モラル等を含む学習に必要な情報活用能力を系統的、計画的に身に付けさせる。

所管課	教育センター
-----	--------

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた施策の成果目標の点検評価表

基本目標 V 自己を磨き社会を支える豊かな学びの振興

施策 2 生涯学習の機会や場の充実

目標項目 L-11 生涯学習を月に一回以上行っている市民の割合

実績値 (令和元年度)	令和5年度末数値	目標値 (令和7年度)
31.0%	アンケート未実施	40.0%

令和5年度までの取り組み

子供から高齢者まで、また、障がいの有無に関わらず、誰もが生涯学習に取り組めるよう、インターネットや紙媒体を活用した生涯学習関連情報の提供や生涯学習に関する相談への対応を行い、生涯学習の機会づくりを促進した。
また、学習成果を発表する場の充実や、生涯学習団体の活性化に向けた支援を行った。

目標値に対する達成状況

令和5年度はアンケート調査を実施しておらず、達成状況の把握は難しいが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から各種活動に制限があったことから、目標値の達成は難しいものと推測される。

今後の取り組み予定

生涯学習に関する情報の提供方法や内容の一層の充実に努めるほか、公民館や富士見集会所などにおける地域ごとの特色を活かした事業を展開していくことにより生涯学習への参加を促進していく。

所管課	社会教育課
-----	-------

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた施策の成果目標の点検評価表

基本目標 V 自己を磨き社会を支える豊かな学びの振興

施策 2 生涯学習の機会や場の充実

目標項目 L-12 生涯学習・社会教育に関する事業への参加者数

実績値 (令和元年度)	令和5年度末数値	目標値 (令和7年度)
214,092人	385,350人	223,000人

令和5年度までの取り組み

生涯学習まちづくり出前講座、子ども大学、現代的課題等講座などで生涯学習・社会教育に関する事業を実施した。
また、集会所・公民館・博物館・図書館において生涯学習・社会教育に関する事業を実施した。

目標値に対する達成状況

社会教育課	248,333人
富士見集会所	1,123人
公民館	79,850人
博物館	52,248人
図書館	3,796人 (延べ人数)
合計	385,350人

今後の取り組み予定

今後も、各種講座の周知・PRを積極的に行なうとともに、各施設における講座の充実及び開催の確保に努め、市民と協働して事業を進めていく。
またオンラインによる講座及びイベントの実施については、引き続き工夫しながら実施していく。

所管課	社会教育課 中央公民館 中央図書館
-----	-------------------------

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた施策の成果目標の点検評価表

基本目標 V 自己を磨き社会を支える豊かな学びの振興

施策 2 生涯学習の機会や場の充実

目標項目 L-13 人権教育に関する事業への参加者数

実績値 (令和元年度)	令和5年度末数値	目標値 (令和7年度)
4,238人	4,656人	4,800人

令和5年度までの取り組み

同和問題をはじめとして、女性、子供、高齢者、障害のある人、外国人など、様々な人権問題に対する理解を深め、人権尊重意識の高揚を図るため、小中学校PTA人権教育学級、人権教育研修会、人権教育実践研究会、企業人権教育研修会、人権に関する講座等を実施した。

目標値に対する達成状況

社会教育課や公民館、集会所等における人権教育事業の実施件数及び参加者数は目標値の達成には至らなかったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大以前の状況に戻りつつある。

今後の取り組み予定

関係機関と連携し、市民の関心の高い人権テーマを取り上げることや参加しやすい環境を整えることで各種研修会への参加を促し、人権尊重意識の高揚を図っていく。
また、オンラインによる研修会の実施や動画配信による情報提供について引き続き実施していく。

所管課	社会教育課
-----	-------

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた施策の成果目標の点検評価表

基本目標 V	自己を磨き社会を支える豊かな学びの振興	
施策 2	生涯学習の機会や場の充実	
目標項目	L-14 平和関連事業への参加者数	
実績値 (令和元年度)	令和5年度末数値	目標値 (令和7年度)
482人	605人	530人
令和5年度までの取り組み		
<p>市民の平和に対する意識の高揚を図るため、社会教育課、公民館、図書館で平和関連事業を実施し、平和に関する教育や啓発を推進した。</p>		
↓		
目標値に対する達成状況		
<p>事業として初めてオンライン中継を利用した平和祈念講演会を実施。コロナ禍が明けて、開催方法を再び検討しながら、公民館、図書館等と連携して7件の事業を実施し、605名の参加者があり目標を達成することができた。</p>		
社会教育課	1件	30人
公民館	6件	575人(延べ人数)
合計	8件	605人
↓		
今後の取り組み予定		
<p>今後も、公民館、図書館、博物館等と連携して、若年層にも興味を持ってもらえるような企画を実施するなど、平和関連事業の拡充を図り、平和意識を次世代に引き継ぎ、市民全体の平和に対する意識の高揚を図っていく。</p>		
所管課	社会教育課	

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた施策の成果目標の点検評価表

基本目標 V 自己を磨き社会を支える豊かな学びの振興

施策 2 生涯学習の機会や場の充実

目標項目 L-15 地域子ども教室への参加者数

実績値 (令和元年度)	令和5年度末数値	目標値 (令和7年度)
8,066人	5,094人	8,250人

令和5年度までの取り組み

地域で子供を育む機会として、様々な体験や交流の場となる地域子ども教室の活動を支援するため、コーディネーターを3名配置し、活動の市内全域への拡大を進めて来た。



目標値に対する達成状況

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の取り扱いが変わり、感染防止対策を緩和しながら教室を開催することが出来た。また、堀兼小学校区において教室を新設することが出来たが、目標値の達成には至らなかった。



今後の取り組み予定

各教室の運営支援を図るとともに、学校、PTA、地域の青少年育成活動団体などと連携し、学校教育では提供できない様々な活動に取り組めるよう努める。

所管課	社会教育課
-----	-------

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた施策の成果目標の点検評価表

基本目標 V	自己を磨き社会を支える豊かな学びの振興	
施策 2	生涯学習の機会や場の充実	
目標項目	L-16 市民文化祭への参加団体数	
実績値 (令和元年度)	令和5年度末数値	目標値 (令和7年度)
646団体	386団体	650団体
令和5年度までの取り組み		
<p>芸術・文化団体等に対して、公民館などの活動の場の提供を通じて活動の拡大・促進を図るとともに、活動の成果を発表する場としての市民文化祭への参加を促進した。</p>		
↓		
目標値に対する達成状況		
<p>10公民館、入曽地域交流センター、富士見集会所、中央図書館、市民会館の14会場で市民文化祭を開催した。目標の達成には至らなかったが、各会場が工夫をしながら、市民の文化活動の促進を図ることができた。</p>		
↓		
今後の取り組み予定		
<p>今後も、地域に根ざした文化の振興を図るうえで、市民の芸術・文化活動の促進及び生涯学習活動の成果を発表する場として、市民文化祭への参加を推進していくとともに、ポスター及びプログラム、ホームページ等、様々な媒体によるPRを行い、市民文化祭の周知に努めていく。</p>		
所管課		社会教育課

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた施策の成果目標の点検評価表

基本目標 V	自己を磨き社会を支える豊かな学びの振興
施策 2	生涯学習の機会や場の充実
目標項目	L-17 文化財活用事業参加者の満足度

実績値 (令和元年度)	令和5年度末数値	目標値 (令和7年度)
75.0%	86.7%	80.0%

令和5年度までの取り組み

文化財を活用した小学校等への出前講座や文化財展、講演会の開催や、博物館が作成した文化財紹介動画等により、文化財愛護意識の育成を図った。

目標値に対する達成状況

各事業後のアンケート調査の結果、社会教育課が実施した出前講座4件は、参加人数が少なかったが満足度は100%であった。博物館が実施した出前講座3件は、前年に比べて「普通」の割合が多かったことから63%にとどまったものの、博物館企画展4件は、91%の満足度となっており、全体の満足度は86.7%で、目標を達成した。

今後の取り組み予定

文化財に対する愛護意識を育むため、小中学校への出張授業や児童生徒の文化財保護活動参加事業などを実施し、若年層への啓発に取り組んでいく。
また、博物館では本市の歴史や文化の一端に触れるものや利用者の興味や関心を高めるものなど、独自性に富んだ事業を実施するとともに、郷土の歴史についてインターネット上で学べる動画を作成、配信するなど、市民ニーズに合致した学びの環境づくりに取り組んでいく。

所管課	社会教育課
-----	-------

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた施策の成果目標の点検評価表

基本目標 V	自己を磨き社会を支える豊かな学びの振興
施策 3	生涯学習の成果の活用
目標項目	L-18 生涯学習の成果を自分以外のために活かしたいと思う市民の割合

実績値 (令和元年度)	令和5年度末数値	目標値 (令和7年度)
54.4%	アンケート未実施	60.0%

令和5年度までの取り組み

生涯学習の成果を発表することを目的とした市民文化祭の開催に加え、市民の有する様々な知識や技能を活かした生涯学習ボランティア制度について、制度の周知及び活用の促進を図った。
また、地区センターやさやま市民大学などと連携して、生涯学習の学びの成果をまちづくりなどに活かす取り組みを促進した。



目標値に対する達成状況

令和5年度はアンケート調査を実施しておらず、達成状況の把握は難しいが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から各種活動に制限があったことから、目標値の達成は難しいものと推測される。



今後の取り組み予定

引き続き、生涯学習活動団体や市民ボランティア等と連携・協働し、生涯学習で学んだ成果を地域社会に活かせる仕組みづくりを推進するとともに、生涯学習情報コーナーやさやまマルシェなど、いつでも、どこでも、誰もが容易に生涯学習に関する情報を得ることができる体制づくりに努めていく。

所管課	社会教育課
-----	-------

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた施策の成果目標の点検評価表

基本目標 V	自己を磨き社会を支える豊かな学びの振興
---------------	---------------------

施策 3	生涯学習の成果の活用
-------------	------------

目標項目	L-19 学校支援ボランティアの派遣人数
-------------	----------------------

実績値 (令和元年度)	令和5年度末数値	目標値 (令和7年度)
319人	184人	335人

令和5年度までの取り組み

地域の教育力を活かして、小中学校へ学習支援などのボランティアを派遣する学校支援ボランティアセンターの取り組みを実施した。

目標値に対する達成状況

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、思うような学習支援ができず目標値の達成には至らなかったが、その中でも、感染症対策を行い、子どもと対面しての支援だけでなく、別室で宿題のチェックをする等の後方支援を行い、昨年度（延べ人数165人）より多くのボランティア（延べ人数184人）を派遣し、延べ6,421時間の支援を行うことができた。

今後の取り組み予定

ボランティアの登録を促進するとともに、学校と連携して引き続き学校支援ボランティアセンターの活動の充実を図る。

所管課	社会教育課
-----	-------